

令和6年度 第2回八潮市外部評価委員会 議事録

開催日時	令和6年11月6日(水) 午前10時00分から正午まで	開催 場所	八潮市役所4階 4-1会議室
出席者 (敬称略)	委員長：服部 清二 委 員：若尾 岳志 清水 努 齋藤 洋子 所 真紀子		
欠席者	—	傍聴 者数	0人
審議内容及び審議結果の概要	令和6年度第2回八潮市外部評価委員会 1. 開会、あいさつ 2. 議事 (1)外部評価 ①八潮市老人福祉センター寿楽荘(現地視察)【長寿介護課】 ②八潮市老人福祉センター寿楽荘【長寿介護課】 ③八潮市立コミュニティセンター【市民協働推進課】 3. その他 4. 閉会		
提供資料	資料1: 令和6年度第2回八潮市外部評価委員会次第 資料2: 令和6年度第2回外部評価委員会年次事業評価シート 資料3: 令和6年度第2回外部評価委員会外部評価シート 参考資料1: 八潮市老人福祉センター寿楽荘参考資料 参考資料2: 八潮市立コミュニティセンター参考資料 参考資料3: 外部評価シート【年次事業評価編】における評価基準 参考資料4: 令和6年度第2回八潮市外部評価委員会タイムスケジュール		

【議事詳細】

令和6年度 第2回八潮市外部評価委員会

1. 開会、あいさつ

2. 議事

(1) 外部評価

番号・事業名	①八潮市老人福祉センター寿楽荘 (現地視察)	担当課	長寿介護課
年次事業評価 に対する主な 質問等	(1) 普段は何人体制で開館しているのか。 →正職員が1人、臨時職員が2人の職員3人体制で開館している。 (2) 清掃がよく行き届いているようだが、職員で対応しているのか。 →基本的には職員で清掃を行っている。敷地内の樹木剪定や除草、年に2回実施している特別清掃などは委託で行っている。 (3) 駐車場に停めているバスの用途は何か。 →寿楽荘及びすえひろ荘の老人クラブの送迎のために毎日使用している。運転手は委託で運営。 (4) 築年数が50年を経過しようとしており、施設の老朽化も進んでいるとのことだが、施設の修繕などで市に要望したい点はあるか。 →雨漏りなども多く、いずれ施設の大規模な建て替えは必要であると思うが、それ以外の補修などは、都度対応しているところである。ただ、お風呂のボイラーの故障が多いのは気がかりである。 (5) 指定避難所となっているが、災害時に施設はどのように利用されるのか。 →周辺の学校や公園等が指定緊急避難場所となっており、災害が起こった際には、まずそちらに優先的に避難してもらう。その後、災害によって自宅で過ごすことができない人のために、一定期間の生活の場として、利用してもらうことになっている。		

番号・事業名	②八潮市老人福祉センター寿楽荘	担当課	長寿介護課
年次事業評価 に対する主な 質問等	(1) 管理経費の収支状況について、収入の「その他」の項目が令和4年度から令和5年度にかけて大きく減っているが、内容はどのようなものか。 →令和4年度にコロナウイルス感染症対策として空気清浄機を購入するために、指定管理者の社会福祉協議会から繰入を行っており、令和5年度はそのようなものがないため減少している。 (2) 老人クラブに入っていないと利用は難しいのか。 →個人で利用することも可能。基本的に60歳以上の方であれば、誰でも利用できる。 (3) 施設とは直接関係ないが、「老人」という表現について抵抗感があり、老人クラブに入るのをためらう方もいると思うが、どう考えているか。 →懸念している点であり、「老人」という名称も変えていく必要もあるかもしれないが、現状すぐに変更することは考えていない。 (4) 老人クラブの加入率はどれくらいなのか。 →八潮市の令和5年度の65歳以上の人口は2万958人。一方、老人クラブの会員数は1,359人であり、加入率は6.5%ということになる。 ・加入率が低く思われるが、年会費が高いのではないか。 →年会費はそれぞれのクラブで定めているため、金額は把握していない。 (5) セキュリティ面について、来館者の身元確認などは行っているか。 →氏名や住所などの確認は行っている。セキュリティ面は、寿楽荘の職員も十分注意して運営を行っている。 (6) バスの運転手は委託で行っているのか。 →バスの運転はバス会社に業務委託しており、そこから派遣された運転手が行っている。 (7) 来館者数は1日平均34.9人ということだが、コロナ禍の前はもっと利用者がいたのか。 →コロナ禍で利用者が大きく減ってしまい、コロナ禍が過ぎて利用者が増えつつあるが、元の利用者数までは戻っていないところである。職員によると、コロナ禍で外出を控えるようになったり、足腰が弱ってしまい来館できなくなった方もいるとのことである。 (8) 利用者が少ないように感じるが、市の方から利用者増のための働きかけは行っているのか。 →現状、利用者が固定化されてしまっているため、今の機能に、違う機能を加える必要があると考えている。例えば、一般介護予防として、健康寿命を延ばすための教室を様々な場所で開催しているが、そのような機能を寿楽荘にも加えることで利用者の増が図れないかなど検討を行っている。今のままでは、高齢者が増えても利用者が減っていくことも想定されるため、今後新たに機能を追加できないか考えていきたい。 (9) 八潮市は外国籍の方も増えていると思うが、外国籍の方も利用は可能なのか。 →利用について、特に制限は設けていない。		

	(10) 来館者数について、延べ人数で記録しているものと思われるが、利用者の実人数の算出は行っているのか。 →現状、延べ人数でしか把握はしていないが、名簿はあるため積み上げていけば算出可能である。
--	--

番号・事業名	③八潮市立コミュニティセンター	担当課	市民協働推進課
年次事業評価 に対する主な 質問等	(1) 管理経費の収支状況について、収入の「その他」の項目の内容はどのようなものか。 →繰越金である。 (2) 活動指標として延べ9,000人を目指しているとのことだが、コロナ禍の影響もあり仕方がない部分があるとはいえ、指標と比べてかなり利用者が少ないという理解でよろしいか。 →平成30年度には8,146人の利用があったが、コロナ禍に入ってから2,000人を下回るようになった。コロナ禍や施設の老朽化の影響などにより利用者が落ち込んでしまったが、事業を再開したことで少しずつ利用者が戻ってきているところである。 (3) 利用件数167件のうち、利用料金の減免対象が77件ということで、半数くらいが減免対象での利用、もう半数が一般の方に利用されている状況という認識でよろしいか。 →ご認識のとおり一般の利用が少ない状況であり、利用として最も多いのは長寿介護課の健康体操等での利用である。コロナ禍に加えて、交通のアクセスが悪く、コミュニティバスの本数も減少したため、サークル活動を中止する団体が出るなど、足のない高齢者などの利用が遠のいていること等が要因となっている。 (4) 令和6年度になって利用者数が増えているような実感はあるか。 →交通の便の問題や、施設の老朽化に伴う雨漏りなどもあり、市内の他の施設を利用する方も増えているため、利用者がなかなか増えない状態にある。今後は劣化箇所の修繕等を行って利用者の増を図っていきたいと考えている。 (5) 利用者満足度調査の結果の中で、「非常に不満」の回答が1人となっているが、原因は何か。 →アンケートの回答で未記入の部分があったものについて、集計の際に指定管理者の職員が、「非常に不満」として数えたものであり、施設に対する批判的な意見があったということではない。 (6) 老人福祉センター寿楽荘を現地視察した際、駐車場にバスがあり、送迎をしているとのことだったが、同じ指定管理者であるコミュニティセンターにもバスを回してもらって、市内を循環させることはできないのか。 →コミュニティセンターは老人福祉センターすえひろ荘と併設されており、すえひろ荘については利用者の送迎を行っているが、コミュニティセンターは様々な方が利用される施設であるため、バスの送迎等は行っていない。 (7) 利用したい人はもっといるかもしれないが、市民に知られておらずもったいなのは。 →令和3年に開設された八条北運動広場で、少年サッカーの大会等が行われる際などには、スポーツ振興課と連携して、一時的な休憩場所として利用できるように案内した。今後も他所属との連携を取りつつ、周知できるよう努めたい。 (8) 午後9時まで開館しているとのこと、夜間の利用は多いのか。 →仕事が終わった後にサークル活動等で利用することを想定して夜間も開館しており、現在は太鼓の同好会などが夜に利用している。夜間の利用の方が多いというわけではなく、日中と夜間の利用は半々ぐらいである。		

- | | |
|--|--|
| | <p>(9) これまでコミュニティセンターを利用していたサークルの活動場所は、市内のどのあたりに分散したか把握できているか。
→サークル活動の団体は、サークルの代表者が「まんまるよやく」を活用して市内の施設を利用していると思われるが把握はできていない。ただ、文化スポーツセンターや、やしお生涯学習館、八幡公民館等を利用しているものと思われる。</p> <p>(10) 「まんまるよやく」で利用できるとのことだが、他市町からの利用者は多いのか。
→三郷市などからの利用者がいる。利用者全体の8割ほどが市内の利用者であり、残りの2割ほどが市外からの利用者である。</p> <p>(11) 近隣の5市1町で情報交換はできているか。
→現状では、特に近隣市との情報交換は行っていない。</p> <p>・施設の利用者が少ないといった問題は、他市町でも見られると思うため、問題や解決策について共有していくのが良いのではないかと考える。
→こちらの情報提供を行うとともに、他市町の情報収集にも努めたいと考える。</p> |
|--|--|